



天羽土地改良区 だより



基幹水利施設ストックマネジメント事業 戸面原ダムⅡ期地区がスタート

令和4年度から令和7年度にかけて、新規事業として戸面原ダムⅡ期地区がスタートします。この事業により更新整備する施設は、「戸面原ダム、南北幹線分水工」などの基幹水利施設の補修、更新を計画しています。

特にⅡ期地区事業では「農業水路等長寿命化・防災減災事業」により高補助率で実施が可能となりましたので、地元負担金が下図のとおり大幅に軽減されます。



南北幹線分水工
(TM/TC装置更新)

1 工事概要

単位:千円

施設名等	事業費	事業内容
戸面原ダム	91,700	遠方操作盤・隧道流入工(スライドゲート)・仮排水トンネル・インクライン・斜樋ゲート・吸排気管
南北幹線	91,500	建屋・分水パルプ2ヶ・操作盤・TM/TC装置・入出力中継装置・流量計・耐雷トランス・分電盤・引込盤
委託業務	34,000	測量・調査・設計
工事雑費	5,400	
事務費	5,400	
合計	228,000	

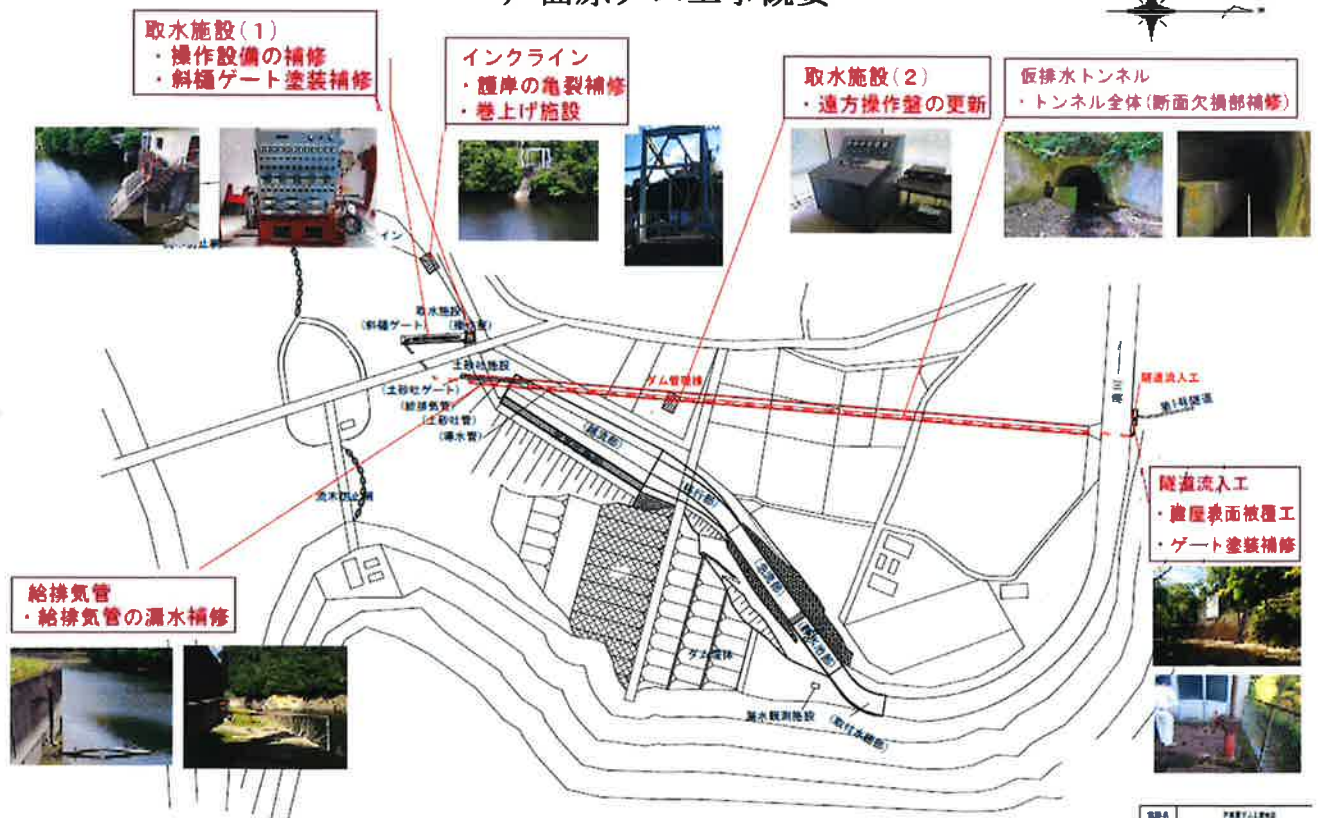
2 負担割合(予定)

単位:千円

項目	農業水路等長寿命化・防災減災事業		Ⅰ期事業補助率の場合		比較増減
	事業費	補助率	事業費	補助率	
国庫補助金	119,460	工事 55% 工雑 0% 事務 0%	108,600	工事 50% 工雑 0% 事務 0%	10,860
県費補助金	74,340	工事 30% 工雑 85% 事務 85%	62,400	工事 25% 工雑 75% 事務 75%	11,940
市補助金	27,360	工事 12% 工雑 12% 事務 12%	10,860	工事 5% 工雑 0% 事務 0%	16,500
地元負担金	6,840	工事 3% 工雑 3% 事務 3%	46,140	工事 20% 工雑 25% 事務 25%	△39,300
合計	228,000		228,000		

3 工期 令和4年度から令和7年度(4年間)

戸面原ダム工事概要



ごあいさつ

理事長 齋藤 平

初夏を迎え、野山の草木の緑も色濃く染まってまいりました。

皆様には、農繁期を迎えお忙しい日々をお過ごしのこととお察し申し上げます。

又、日頃より天羽土地改良区の運営に付きましても、深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、私こと、この度5月の役員改選により引き続き理事長の職に再選を頂きました。

もとより浅学非才の身ではございますが、役員の皆様や職員の皆様と共に天羽土地改良区の運営に誠心誠意、取り組んでまいり所存でございますので、更なるご支援とご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

さて、一昨年から昨年にかけて国内では新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、未だに予断を許さない状況で、社会全体に重大な影響を及ぼし、農業分野に付きましても大きなダメージを受けました。外出自粛などで外食需要が激減し、その結果コメの消費が減少し米価が下落するなど、近年の農業を取りまく状況の厳しさに拍車をかける事態となっています。

そのような中ではありましたが、天羽土地改良区では農業用水の供給改善に資するため、昨年度には用排水調整委員会を設置し、各地域の水利組合長様に当該委員会の委員に就任していただき、灌漑期の用排水の管理・調整等に付きましてご協力を頂くこととなりました。限りある農業用水には、皆様にも更なるご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

また、令和4年度からは、県営基幹水利施設ストックマネジメント事業(戸面原ダムⅡ期地区)の事業に着手いたします。総事業費約2億2千8百万円、工期は令和4年度から7年度までの4年間です。特に、当事業に係る土地改良区の負担率は3%で、1期事業の負担率20%を大幅に下回る負担率で、県営事業として施工をお願いすることとなりました。

また、土地改良施設維持管理適正化事業では、各地域のポンプ施設等に付きまして、順次計画的に更新して参ります。

これらの事業実施に係る予算と致しましては、先の通常総代会において承認を戴きました「土地改良施設更新積立計画」の制定により、経年劣化する既存の各施設の更新費用として、経費節減等に努め計画的に積立を行い、係る費用に充当してまいります。

最後になりましたが、令和4年度当初に発生いたしました、東大和田地先の大口径の送水管破損事故に際しまして、補修期間中には北幹線ルートの皆様に、大変ご心配とご不便をお掛けいたしました事に改めましてお詫び申し上げます。

なお、当工事に際しては、緊急に県当局に補助対象事業としてお願いし、土地改良施設維持管理適正化事業により施工することが出来ました。

いまだに完全収束が見えないコロナ禍ではございますが、皆様におかれましてはご自愛くださいますようお願いし、併せて、益々のご健勝をお祈り申し上げご挨拶と致します。

新役員及び新総代の紹介

役員(理事9名、監事3名)

任期：R4年5月9日～R8年5月8日まで

第21回臨時総代会において、第14期役員が選任されました。



理事長 齋藤 平



副理事長 鈴木 俊一
(会計係担当)



理事 座間 孝雄
(庶務係担当)



理事 能城 哲也
(財務係担当)



理事 嶋野 純一
(事業係担当)



理事 渡邊 和巳
(運営委員会委員長)



理事 山野井 秀樹
(用排水調整委員会委員)



理事 小間 敏雄
(用排水調整委員会委員)



理事 能城 勝
(運営委員会副委員長)



総括監事 吉田 和男



監事 宮崎 茂



監事(員外) 磯貝 睦美

総代(30名)

任期：R4年4月9日～R8年4月8日まで

任期満了に伴う総代選挙が去る2月20日に執行され、次の方々が当選されました。

新たに当選された方々には3月1日に吉田和男選挙管理者から当選証書が付与されました。

第21回臨時総代会で、総代会議長、副議長が選任されました。

第1被選挙区(関豊)

(定数5名)

- 茂木 善郎(再：豊岡)
- 高島 弘光(再：御代原)
- 森 健一(新：関)
- 鹿野 秀夫(再：大田和)
- 前沢 邦子(新：大川崎)



議長 小柴 登



副議長 能城 雅幸

第2被選挙区(環)

(定数7名)

- 加藤 道成(新：関尻)
- 鈴木 守(新：上後)
- 安田 正美(新：高溝・東大和田・恩田・寺尾)
- 神子 朝美(再：大森)
- 平野 貞夫(再：六野・押切)
- 石井 豊(再：田原・山脇)
- 石井 文平(再：小志駒・岩本)

第3被選挙区(湊)

(定数7名)

- 能城 雅幸(再：桜井)
- 神子 敏朗(再：台原)
- 川名 忠義(再：望井)
- 松永 俊明(再：更和)
- 笹生 秀雄(新：加藤)
- 中後 慎一(再：数馬)
- 富永 幸一(再：岩坂)

第4被選挙区(天神山)

(定数6名)

- 小柴 登(再：長崎)
- 須藤 重雄(新：横山)
- 山崎 正義(再：不入斗)
- 山野井 隆(再：花輪)
- 野口 義照(新：相川)
- 神子 孝夫(再：荒津・海良)

第5被選挙区(竹岡)

(定数5名)

- 川口 寛市(新：竹岡)
- 飯田 悦男(新：竹岡)
- 鈴木 等(新：竹岡)
- 鈴木 和男(新：竹岡)
- 鈴木 道男(再：竹岡)

第20回臨時総代会開催

開催日：令和3年9月30日(木)
午後9時30分開会
場所：天羽土地改良区大会議室
出席状況：定数43名
出席者43名
(会議出席12名、書面出席31名)
・令和2年度決算 4議案
・令和3年度補正予算 2議案
・新規土地改良事業の承認 1議案
(全7議案は原案のとおり可決承認)

特定資産(積立資産)	金額
財政調整積立資産	15,460,739
職員退職給付引当積立資産	17,831,696
転用決済金積立資産	10,660,502
施設更新積立資産	31,183,244
合計	75,136,181

令和2年度収入支出決算

単位：円

会計区分		予算額	決算額	差引残金
一般会計	収入	90,014,000	84,472,760	25,427,561
	支出	90,014,000	59,045,199	
特別会計 (県営ほ場整備事業地区)	収入	30,860,000	30,856,092	2,932,370
	支出	30,860,000	27,923,722	
合計		120,874,000		28,359,931

第21回臨時総代会開催

開催日：令和4年4月26日(火)
午後9時30分開会
場所：天羽土地改良区大会議室
出席状況：定数30名
出席者30名
(会議出席8名、書面出席22名)
・総代会議長及び副議長の選任 1議案
・天羽土地改良区役員選任 1議案
(全2議案は原案のとおり可決承認)



役員選任に伴う投票の様子

第53回通常総代会開催

開催日：令和4年3月18日(金) 午前9時30分開会
場所：天羽土地改良区大会議室
出席状況：定数43名
出席者43名(会議出席10名、書面出席33名)
・定款附属書役員選任規程外規程改正関係 4議案
・令和3年度補正予算(一般・特別会計) 2議案
・令和4年度当初予算 8議案
(全14議案は原案のとおり可決承認)

令和4年度収入支出予算

単位：円

会計区分	予算額
一般会計	88,015,000
特別会計 (県営ほ場整備事業地区)	21,601,000
合計	109,616,000

用排水調整委員(31名)

ブロック全域	委員長	山野井秀樹
	副委員長	小間 敏雄

大幹線ブロック(6名)		
班長	高島弘光	御代原
	茂木 睦	小倉
	押 浩一	中倉
委員	仲澤康行	部屋洲
	川寄 守	神徳
	伊東貴昌	小畑

北幹線ブロック(10名)		
班長	笹生七衛	加藤
	佐久間美晴	関
	曾師 優	大田和
	絹村政郎	鳴玉台
	前澤 諭	大川崎
	松本俊雄	高藪
委員	田所敏郎	関元・上後・恩田
	小柴一茂	寺尾
	川名昭一	桜井・台原・望井・更和の一部
	進藤 潔	岩坂・数馬・更和の一部

南幹線ブロック(8名)		
班長	渡邊和巳	不入斗
	嶋埜利雄	岩本
	島田秋雄	小志駒
	鈴木 正	田原
委員	川名博美	六野・大森・押切・山脇・田原の一部
	須藤重雄	横山
	小柴 登	長崎
	山野井隆	花輪

竹岡線ブロック(5名)		
班長	込宮一彦	竹岡西部
	伊藤喜晴	相川
	椎熊善美	売津
委員	神子孝夫	海良
	石井 満	竹岡東部

令和4年2月20日に総代選挙が行われました

令和4年2月20日執行の任期満了による総代選挙の立候補届出が2日間にわたり行われました。土地改良法の改正により、今回から土地改良区が独自で選挙事務を執行することとなりました。



立候補届出の様子
(R4年2月15日～16日実施)

職員(5名)

R4年4月1日現在

職名	氏名	担当業務	附記
事務局長	大野志津子	事務統括・会計	会計主任(再雇用)
副主幹	原 健一	事業・用水・財務	ダム管理者
主査	藤寄 陽光	庶務・会計	会計事務補助者
用水職員	山田 誠	ダム・用水管理	
用水職員	茂木 悟	ダム・用水管理	

新嘗祭(にいなめさい)にて献納

令和3年11月23日に、宮中行事であります新嘗祭(にいなめさい)が行われ、当土地改良区の渡邊和巳理事が、千葉県を代表して、令和3年に収穫された穀物を皇居へ献納されました。



研修会

令和3年7月5日、天羽土地改良区大会議室において、「水土里会計システム実務担当者連絡調整会議」が開催されました。

研修内容は、令和4年度から複式簿記会計が義務付けられることに伴い、複式簿記・システム導入関連の実務研修及び意見交換会を実施。

当日は、講師として株式会社NID・MIより、リモートにて、会計ソフトシステム運用についての説明があり、次に、各改良区ごとに、質問・要望事項の意見交換会が行われ有意義な研修会となりました。

総員16名で、以下の土地改良区が参加されました。



研修状況

安房中央土地改良区
東葛北部土地改良区
利根土地改良区
小櫃堰土地改良区
小糸川沿岸土地改良区
梶山堰土地改良区
君津市末吉土地改良区
君津市小櫃南部土地改良区
天羽土地改良区

9土地改良区参加

土地改良功労者表彰の紹介

永年に亘り、土地改良事業にご尽力戴いた方々に表彰状が送られましたのでご紹介いたします。



表彰の種類	役職	受賞者	功績
君津地域土地改良協会 功労者表彰 令和4年6月7日	理事	座間孝雄 様	財務担当理事 2期8年 総代 1期4年
	監事	関口誠治 様	監事 1期4年 総代会議長 1期4年 湊西部工区管理組合長 9年
	監事	櫻井昭二 様	監事 2期8年 長崎横山工区長 6年

表彰の種類	受賞団体名	功績
土地改良区 団体表彰 令和4年5月16日	湊東部環境保全会 会長 富田則夫 様	永年に亘り、多面的機能支払交付金事業を取り入れ、農地保全を積極的に務められ、地域農業の発展に寄与された。
	関維持会 会長 三浦喜好 様	多面的機能支払交付金事業を取り入れ、農地保全を積極的に務められ、地域農業の発展に寄与された。

表彰の種類	役職	地区名	受賞者	功績
土地改良区 功労者表彰 令和4年4月21日	総代	横山	石野孝四郎 様	総代 5期20年
		関	絹村一男 様	総代 4期16年
		寺尾	牧野静雄 様	総代 3期12年
		加藤	鈴木政次 様	総代 3期12年
		竹岡	石井好昭 様	総代 3期12年

用排水調整委員会の設立

天羽土地改良区の農業用水の利用調整について、水利使用規則及び利水調整規程の規定により、農業用水の供給を適正に行うため、水利組合長会議に代わる組織として、新たに「用排水調整委員会」を設置し、かんがい期における用水管理等を協議・検討していただく目的として設置されました。

組織体制は、理事から選任された委員長並びに副委員長と各幹線ブロックの班長4名を中心に各地域の委員の皆様への連絡体制を強化し、かつ、幹線ブロックごとに連携ができる体制を整え、各地域へ公平な用水配分ができるようになるためです。

業務内容

- 1 排水計画の作成に関する理事会の諮問に対する答申を行う
- 2 かんがい期中の用水の調整に関すること
 - ①通水試験の予定及び通水期間について
 - ②ダム渇水時等における隔日通水の取り決めなどを検討
 - ③各幹線ブロックの用水配分の調整及び連絡体制等

【令和4年度の取り組み】

※大幹線ブロックの隔日通水の実施について

今まで課題となっておりました末端地域への用水供給不足の解消について、本年度は試行的に、大幹線ブロックの組合員のご協力のもと、隔日用水使用を実施し、末端地域への用水確保に努めています。

お陰様で末端地域への用水不足は解消の方向にあります。

大幹線ブロック組合員の皆さまのご協力に改めてお礼申し上げます。

※各揚水機場の電気料について

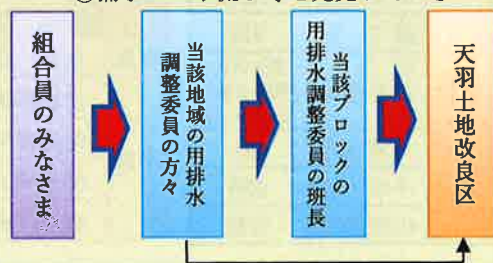
令和4年度から各水利組合でお支払いの揚水機の電気料については、改良区で直接支払いを行います。管理日誌については、継続して記録管理をお願いいたします。



第1回用排水調整委員会 (R3.11.19)

各種連絡体制

- ①用水量不足の時
- ②漏水・かけ流し等を発見したとき



R4 土地改良施設維持管理適正化事業の実施地区変更

土地改良施設維持管理適正化事業

工事名：北幹線水路整備補修工事
 場所：東大和田地先
 事業量：石綿管φ700mm、L=5.0m
 漏水復旧工
 事業費：9,900,000円(予算額)
 (負担率35%)

令和4年3月15日、富津市東大和田地先の北幹線水路(石綿管 口径700mm)が老朽化により破損し漏水しました。

今年度実施予定の「小畑揚水機場」の更新工事をこの北幹線水路に振り替えること(補助事業の活用)により、改良区負担の軽減を図り、4月9日に復旧に至りました。

工事期間中、ご不便をおかけした皆様方のご理解に厚く御礼申し上げます。

なお、小畑揚水機場については、将来的に適正化事業に再加入し、整備補修をはかります。



令和5年度新規加入予定施設(3施設)

造成年度	加入予定施設		
	施設名	箇所	構造及び規模
H4	常城揚水機場	上後地先	水中渦巻ポンプ (φ65mm×7.5kw)
H5	駒場揚水機場	桜井地先	水中渦巻ポンプ (φ125mm×11kw)
S56	北幹線水路第2号水管橋	大川崎地先	パイプビーム (φ700mm×L=39.0m)

R3 年度土地改良事業の報告

土地改良施設維持管理適正化事業

工事名：はなわ揚水機場整備補修工事
 場所：望井地先
 事業量：陸上ポンプ(φ300mm×115kw)
 整備補修 N=2台
 事業費：12,265,000円
 (内地元負担4,985,000円)
 工事費11,000,000円、委託費1,265,000円
 請負者：施工者(株)天昌機電社、委託者 千葉県土連
 地元負担率：35%(国30%、県30%、市5%)



令和4年度に発生した漏水



北幹線水路第2号水管橋
大川崎地先 (R4年3月15日発生)



北幹線支線水路関尻地先漏水
VPφ200mm (R4年3月15日発生)



常城揚水機場
(上後地先)



駒場揚水機場
(桜井地先)

多面的機能支払交付金制度活動組織

天羽土地改良区管内で多面的機能支払交付金制度を活用している団体は11組織(266.3ha)です。

この事業制度を活用して、地区の用水路・排水路の補修や農道整備のほか、地域活動の草刈り等の経費等に有効活用しています。

事業制度を実施していない地区につきましては、富津市役所に申請して、施設の維持管理等の有効活用を図りますようお願いいたします。

補修できる施設

- ・用水路・排水路・道路等(長寿命化) 200万円以内
(管理組合等で管理している派線水路の漏水補修が可能)
- ・鳥獣害防止柵の補修
(現在、設置されている鳥獣害防止柵の補修が可能)
- ・「田んぼダム」に一定要件を満たして取り組む場合、交付金400円/10aが加算されます。
(詳しくは、富津市役所に照会して下さい。)

田んぼダム使用例



排水路の補修状況(竹岡西部環境保全会)



施工前



施工後

農地中間管理事業

農地の貸付を希望される方は、 天羽土地改良区に是非ご相談ください!!

天羽土地改良区では、地域の農業を守り・育てるために「地域の担い手」と「農地を貸したい農家」をつなげる・まとめるための支援を行うための取組をしています。

県知事指定の機関である「千葉県農地中間管理機構(千葉県園芸協会)」から業務を受託し、県や関係市とも連携を図りながら、農地の貸し借りの相談、貸付希望等の受付を行っております。

平成29年度から事業に取り組み、現在は33.4haの貸付借契約を締結しています。

借受者については、20代が1名、30代が1名、40代が2名、50代が1名の若い担い手の方々が活躍しています。



○細かな手続き関係は、天羽土地改良区が親切丁寧にサポートいたしますのでお気軽にご相談ください。

令和4年度組合費の徴収方法と その時期について

令和4年度の賦課基準日、納期限及び賦課金額は下記のとおりとなります。

納入期限までに納入下さるようお願いいたします。

●賦課基準日 令和4年6月15日

●納入期限

第1期 令和4年6月30日(水)

第2期 令和4年11月30日(火)

※組合費の納入は、一括納入も出来ます。

●口座振替日

・君津市農協・千葉銀行

第1期 6月30日、第2期 11月30日

・その他の金融機関

第1期 6月27日、第2期 11月28日

※口座振替により納入する組合員の皆さまは、振替日前に必ずご準備をお願いします。

●賦課金額

経常賦課金 1㎡当たり6.5円

特別賦課金 " 1.2円

組合費の納入方法 「口座振替」にご協力ください

当改良区で推進しております組合費の口座振替による納入については、組合員の皆さまのご協力により、現在85%の組合員様にご利用戴いております。

現在、現金にて納入している組合員の皆さまにつきましても、一度手続きするだけで、組合費を毎年ご指定の口座からお振替え戴けますので、是非ご利用下さい。

現在、ご利用できる金融機関は下記のとおりです。

君津市農協、千葉銀行、ゆうちょ銀行、
千葉信用金庫、京葉銀行、君津信用金庫、
館山信用金庫、都市銀行等

※上記以外の金融機関につきましてはお問合せください。

なお、手続きに関する書類は事務局に

備えておりますので気軽にご連絡下さい。



各地区の口座振替率の状況 (R4.3.31現在)

地区	関豊	環	湊	天神山	竹岡	計
人数	145人	244人	217人	239人	130人	975人
振替率 (2年契)	89.5% (88.9%)	81.9% (80.2%)	81.9% (80.3%)	88.9% (88.5%)	89.0% (88.4%)	85.5% (84.4%)

こんな時は必ず届出をお願いします!!

- 農地中間管理事業により受委託をする場合
- 組合員名や住所を変更する場合
- 経営を移譲した場合
- 農地を売買、相続等した場合
- 公共事業によって農地が買収された場合
- 水利組合長が変更された場合

※土地改良区の台帳は、組合員からの届出により変更されます。

手続きをされませんと組合員資格、賦課金通知書等の名義や面積が直らないまま処理されます。

※農業委員会や市役所(死亡届)への届出だけでは土地改良区の台帳は異動になりません。

※賦課金は毎年度6月1日現在での土地原簿、組合員名簿に基づいて賦課されます。

※現在、農地転用につきましては、基幹水利施設ストックマネジメント事業を実施中のため、事業完了後8年間は受け付けられませんのでご注意ください。

届出用紙は事務所又はホームページからもダウンロードできますので、該当する場合は手続きをお願いします。

土地改良
区の現況

受益面積 764.3ha (田 727.3ha、畑 37.0ha)
組合員数 1,267名

編集発行：富津市望井313番7

天羽土地改良区 事務局

☎0439(67)1315 ✉amahalid@bz01.plala.or.jp

R4.4.1現在

事務局からのお願い

限りある水は大切にしましょう!!

○戸面原ダム及びはなわ揚水機場からの取水量は限られています。

毎年、下流域へ用水が行き届かない状況が見受けられますので、下流域や上流域に平均に行き渡るよう用水調整にご協力をお願いします。

○組合員の皆さまには、水路や畦畔などからの漏水防止や、かけ流しの防止にご協力をお願いします。

地区全体に水が行き渡るよう、取水は必要水量に留め、降雨の際は雨水を積極的に活用していただくようお願い申し上げます

天羽土地改良区ホームページのお知らせ

天羽土地改良区ホームページでは、貯水状況、お知らせなど随時更新しておりますのでぜひご利用ください。

天羽土地改良区

検索

または、

URL <http://amaha-lid.sakura.ne.jp/>

